

ふるさと寄附金申出書

(あて先) 茨木市長

年 月 日

寄附申出者	フリガナ				
	氏名				
	住所	〒		—	
		都・道・府・県			
	電話番号		—		—
	FAX番号		—		—
メールアドレス					

1 寄附金額		円	
2 寄附の公表	寄附の公表に <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない		
	※ 同意された場合は、氏名を市ホームページや広報誌等で公表することがあります。		
3 ワンストップ特例制度	<input type="checkbox"/> 「寄附金税額控除に係る申告特例申請書」の送付を希望する		
※申請書の送付を希望される方のみ、チェックを入れてください。	※ ワンストップ特例制度とは、確定申告が不要な給与所得者等が寄附を行う際に、寄附先の自治体に特例適用の申請書を提出することにより、当該寄附分について、寄附者に代わって控除申請を行うことを要請できる制度です。ただし、寄附先の自治体数が6以上の方や、寄附の有無にかかわらず確定申告を行う方は、本制度の適用は受けられません。		
4 お礼品の選択	※お礼金は、ふるさと納税サイトをご確認ください。		
	※ 茨木市外にお住まいの、ご寄附をいただいた方のみ対象です（寄附金額による）。7千円以上のご寄附をいただいた方のみ対象となります。		
	お礼品の受取りを <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		
	商品名 【 】		
5 寄附金の使途	<input type="checkbox"/> 市政に関する事業(市長におまかせ)		
※右記の使途からお選びください。各項目の詳細事業については、【裏面】をご覧ください。	<input type="checkbox"/> 山とまちをつなぐ公園「ダムパークいばきた」に関する事業		
	<input type="checkbox"/> 文化・子育て複合施設「おにクル」に関する事業		
	<input type="checkbox"/> まちづくり 「人と自然が共生する持続可能なまちに」		
	<input type="checkbox"/> 教育 「次代の茨木を担う人を育むまちに」		
	<input type="checkbox"/> 福祉 「ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに」		
	<input type="checkbox"/> 経済 「都市活力があふれる心豊かで快適なまちに」		
	<input type="checkbox"/> 安全 「ともに備え命と暮らしを守るまちに」		
	<input type="checkbox"/> 対話 「対話重視で公平公正な市政運営」		

※ お知らせいただいた個人情報は、ふるさと納税に関する事務以外には使用しません。
 ※ ふるさと納税サイト「さとふる」「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」「ふるなび」等からもお申込みいただけます。(クレジットカードによる払込可)

【寄附金申出書送付先】お申込みは、郵送、FAX、窓口、電子メールにて受付をしています。
 〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号
 茨木市 企画財政部 まち魅力発信課(市役所本館3階)
 TEL:072-620-1602 FAX:072-624-8961 Email: machimiryoku@city.ibaraki.lg.jp

【ご利用いただける金融機関】
 りそな銀行・滋賀銀行・池田泉州銀行・京都銀行・三井住友銀行・関西みらい銀行・徳島大正銀行
 北おおさか信用金庫・京都信用金庫・尼崎信用金庫・京都中央信用金庫・大阪信用金庫
 大阪シティ信用金庫・近畿労働金庫・近畿産業信用組合・茨木市農業協同組合・北大阪農業協同組合

受 付 印

【寄附金の使途】

1 市政に関する事業（市長におまかせ）

多様な価値観のもと、様々な主体が活躍できるまちづくりを目指す“まち全体で共創していく”ための事業（インフラ・医療・福祉・防災・スポーツ・環境・産業・市民活動等）のうち、重点的に取り組むべき事業

2 山とまちをつなぐ公園「ダムパークいばきた」に関する事業

2025年3月にオープンした吊り橋エリアや現在整備中の多目的運動広場など、今後整備が進むダムパークいばきたに関する事業に活用させていただきます。



【概要】

安威川ダム周辺に完成した「ダムパークいばきた」は、「公共施設」と「民間施設」が共存するという市内の公園では他にない特徴を持っています。日本最長 420m の歩行者専用吊り橋やバンジージャンプ等が完成し、今後は多目的運動広場、BBQ、ダム湖面での水上アクティビティも順次展開するなど、たくさんの人に楽しんでもらえるような場所づくりを進めています。

3 文化・子育て複合施設「おにクル」に関する事業

多彩な企画を展開する共創のまちづくりの象徴である、「おにクル」に関する事業に活用させていただきます。



【概要】

「おにクル」はホールや図書館、子育て支援機能、プラネタリウム等を備えた複合施設として2023年11月にオープン。年間200万人が来館するおにクルでは、日々多様な活動が行われているほか、「共創の中心地」として、異なる機能や活動が連携する多彩な企画を展開しています。

4 まちづくり 「人と自然が共生する持続可能なまちに」

主な事業：JR 茨木駅西口のエスカレーター設置、中央通り側道空間の再編検討、自転車乗車用ヘルメットの着用支援など

5 教育 「次代の茨木を担う人を育むまちに」

主な事業：私立保育所の建設補助、保育士試験受験料補助制度の創設、部活動の地域展開（I b a 活モデル）の推進 など

6 福祉 「ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに」

主な事業：補聴器購入に係る補助金の創設、認知症高齢者等GPS見守り補助金の創設、障害福祉サービス等従事者の研修費用等に係る補助金 など

7 経済 「都市活力があふれる心豊かで快適なまちに」

主な事業：現代美術関連事業に係る拠点形成、オープンカンパニー実施支援補助金の創設、キリシタン遺物史料館展示室等の改修 など

8 安全 「ともに備え命と暮らしを守るまちに」

主な事業：水害・土砂災害ハザードマップの更新、避難所開設体制の改善、福祉避難所の整備等に伴う備蓄物資の充実 など

9 対話 「対話重視で公平公正な市政運営」

主な事業：コミュニティセンターにおける共創空間の整備、自治会活動 ICT 利活用支援の推進、市民課窓口への行政キオスク端末の導入 など